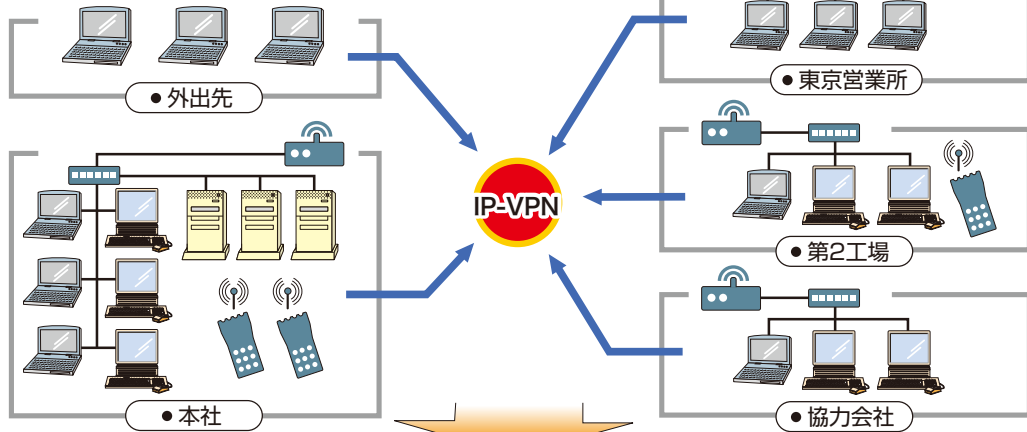


- 1.トレーサビリティシステム
- 2.各種情報共有
- 3.情報共有基盤の強化

- 4.原材料の一元管理
- 5.生産管理・販売管理機能の強化

● IP-VPNを活用したネットワークの構築により、本社・東京営業所  
テクノステージ第2工場・協力会社・外出先での情報共有が  
可能となり、各拠点での業務が円滑に進められます。



これらのシステム導入により、生産管理・販売・生産記録の情報共有が可能になりました。  
当社が導入した、トレーサビリティシステムは入荷～製造の各工程～出荷における各工程に遡る情報検索（製品/原料：アレルゲン、  
遺伝子組み換えの有無・添加物・原産地等の分析）の速やかな追跡調査が可能となり、商品の情報を把握する事ができるわけです。

## 安全性の確保を実現します

限りないエネルギーである  
“太陽光”

## 安全 / 環境への取り組み



私たちはその太陽光エネルギーを直接、電力に変換するために  
社屋の屋上はもとより壁面にソーラーパネルを設置し、  
日々クリーンなエネルギーを地域社会に供給しています。  
出来ることからの取り組みに力を入れて一つずつ取り組んでい  
きたいと考えています。

マルエスの太陽光発電設備

太陽光発電システムの概要



本社屋、倉庫の屋上や壁面を利用しソーラーパネルを設置。太陽光エネルギーを直流電力エネルギーとして効率よく取込みます。(変換率: 14.7%)

ソーラーパネルから蓄えられた直流電力を交流電力に変換する装置です。(交流電力: 家庭で使用出来る電気)

低圧電力を高圧電力にあげて地域の電力系統に送電します。

太陽光発電システムから得た発電量を常時モニタリングできます。(本社2Fロビーに設置)

電力系統に送電し、クリーンなエネルギーを供給することで地域社会環境を考えています。

マルエスの太陽光発電設備 のデータ概要	ソーラーパネル設置枚数	総パネル設置面積	予想年間発電量	予想 CO <sub>2</sub> 削減量
	630 枚	1,036 m <sup>2</sup>	約 142,000 kWh / 年	約 59 t / 年

2012年10月運転開始